【草花の部屋】

モミジアオイ（アオイ科フヨウ属　Hibiscus coccineus ）

和名：モミジアオイ(紅葉葵)　　別名：コウショッキ(紅蜀葵)

英名：Scarlet hibiscus、Scarlet rose mallow、Swamp hibiscus

アオイ目　宿根多年草　　原産地：　北アメリカ

花言葉：温和、穏やかさ、優しさ、努力の賜物　　花の色：　赤、白、桃

← 写真-１　モミジアオイ
撮影日：2004 年 08 月 21 日
撮影場所：M 邸
(大和郡山市内)にて
撮影者：M　さん

M邸の庭先に、一株だけ・・。日本へは 1863 年(幕末)に渡来し、古くから親しまれてきた歴史がある植物で、近年ではアメリカフヨウとの交配種で、花弁の幅の広い品種も流通しているそうです。

モミジアオイの花は、大きなハイビスカスのような花ですが、花弁の間が開いているのが特徴です。

黄色い花を咲かせるトロロアオイの別名「オウショッキ(黄蜀葵)」に対して、赤い花を咲かせることから「コウショッキ(紅蜀葵)」とよばれるようになったそうです。また、和名のモミジアオイは、葉がモミジのような形であることからだそうです。